

○基本行動

2月以前の「普通」とは異なることがあるかもしれませんが、目指していることを実現するために大事にしたいことを挙げていきます。(4つの★と、具体例・)

★体調の把握と勇気ある判断、出入りの際の消毒を習慣にしよう

- ・自分や家族の体調が悪い場合は、活動を休むことも大切
- ・活動に参加するときは、出入口での手指消毒やこまめな手洗いを

★不必要な接触を避けて人と人の距離をとるよう工夫しよう

！ソーシャルディスタンス：一般に2m以上 ⇒ めやすは、お互いに両手を広げて手が触れない距離

【選手や指導者】

・サッカーのプレーをのぞいて、荷物置き場や食事・集合やミーティング・順番待ちではお互いの距離をたもとう

- ・体を動かすとき以外は、なるべくマスクを着用しよう（行き帰り・ミーティングなど）

【後援会のみなさん】

- ・活動場所ではマスクを着用しよう

・トレーニングの観覧、試合の観戦やお手伝いをいただくときも、選手と同様お互いの距離をたもとう

！マスクについて：熱中症の危険が高い夏季は、距離を保ってからマスクを外す

★用具を共有しなくても十分な活動ができるような工夫と各自の準備をしよう

- ・直接体に触れる道具のチームでの共有はやめよう（冷やしタオルや氷のう）
- ・サッカーに必要な自分の道具に加えて、ビブスも個人管理していこう
- ・活動日の天候や気温を調べて、十分な量の水筒を用意しよう
- ・共有したチームのトレーニング用具や会場の用具は使用後にふき取りなどを行おう

★持参した食べ物や飲み物の共有や交換はがまんしよう

- ・お弁当のおかずやお菓子の交換、楽しかったけどがまんしよう
- ・練習や試合会場でのお茶、楽しかったけどがまんしよう
- ・配布の必要性があれば、十分な対策の上で行おう（熱中症対策の塩タブレットなど）

※選手の救護、介抱など安全確保のための行動やそれ以外の緊急時はもちろん臨機応変に対応し、事後に必要な応じて対策実施